

食を通じて 未来を育てる 地域に根ざした 総合事業に挑戦！

JA鳥取西部は、県西部の9市町村を管轄する広域JAです。組合員に農業経営や技術のアドバイスなどを行う営農事業、皆様の大事な貯金を取扱う信用事業の「JAバンク」、万が一の場合に備える共済事業の「JA共済」など幅広い事業を行っています。日吉津村にある「ふれあい村アスバル」はJA鳥取西部が運営する農産物直売所で地元農家の方々が収穫した農畜産物が並んでおり、大変にぎわっています。



直販推進課
山形 祐季
(2022年入社)

鳥取県の西部地域には、たくさんの良いものがあります。中国地方最高峰の大山があり、自然が豊かで農畜産物も豊富です。この仕事で少しでもこの地域のことを知り、地域に貢献したい。これが自分の挑戦です。

Q & A

Q 今の職業に就こうと思ったきっかけは？

幼い頃から祖母と一緒に竹の子を彫りに行ったり、畑のお手伝いをしたりなど、昔から少しずつですが農業に携わることがあり、興味を持っていました。いざ就職となった時に、地域に寄りそった仕事をしたいと思い農協をみつけました。

Q 任されている仕事の内容は？

信用課の窓口で、主に貯金の手続きを行っています。口座の出入金以外にも税金や公共料金の収納、相続の手続きやネットバンクのご案内など組合員さんや地域の方おひとりひとりのニーズに合わせた提案を行っています。



米子南支所 信用課
齋木 舞



▲Q&Aの続きは
動画でチェック！



中央営農センター
石原 由妃加
(2022年入社)

自分の名前を覚えてもらうために生産者のいる畑にでかけたり、あいさつや会った時の会話を大切にしています。生産者の方に頼られるように、農業の知識をもっと身につけていきたいです。

食を通じて、未来を育てる
JAとっとり西部



- ・米子市東福原1丁目5-16
- ・TEL 0859-37-5832
- ・設立／1994年8月
- ・代表理事組合長／中西広則
- ・事業内容／信用・共済・購買・販売・保管・加工・葬祭など
- ・従業員／597人(令和4年12月1日現在)

- ・職種／複合サービス
- ・事業所／鳥取西部管内
- ・2022年度の採用人数／11人